

NGOのみなさまへ

(特活)名古屋NGOセンター
事務局長 戸村 京子

企業等に配布する『はじめよう、連携～SDGsから見たパートナー選び～(仮)』掲載NGO募集のご案内

拝啓 初夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

このたび、名古屋NGOセンターでは、企業など他セクターの皆さまに向けて積極的にNGOの情報配信を行っていくために、『はじめよう、連携～SDGsから見たパートナー選び～(仮)』を作成することになりました。つきましては、ぜひ本冊子への掲載をご検討いただきたく、ご案内させて頂きました。冊子作成の詳細は以下をご覧ください。皆様からのご応募をお待ちしております。

敬 具

記

1. 冊子の名称 『はじめよう、連携～SDGsから見たパートナー選び～(仮)』
2. 冊子作成のねらい

国際的な視野を持ち活動するNGOは、貧困や飢餓をなくし、環境や平和など、持続可能な世界をめざして日々活動しています。しかし現実の世界はますます経済発展を追い求め、その結果、地球規模での気候変動や資源の争奪などを引き起こし、さらに地域や国家間の紛争、人権問題など、問題は深刻化していくばかりです。

地球と人々を守るために、2015年に国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)をキーワードにして、各国政府や地域の自治体、国内外の企業、NGOやNPO等が連携して問題解決に向かおうとしています。そのような動きに対して、東海地域においても、連携のパートナーとしてのNGOの活動をより知ってもらいたいと、当センターの加盟団体を中心とした多様な取り組み(20団体程度)をご紹介するために、冊子を作成することになりました。特に企業のCSR・SDGsご担当者様に、NGOとの連携を図るうえでのツールとしてご活用いただきたいと考えています。

3. 冊子の概要

【掲載NGO団体】20団体程度(1団体A4の半ページ) 【発行部数】1,000部(無料配布)
【仕様】A4サイズヨコ/フルカラー/24ページ程度 【配布先】中部地域の企業等
【発行】2018年12月(予定) ※掲載内容は別紙をご覧ください。

4. 掲載料 5,000円(名古屋NGOセンター加盟団体は2,000円)。
5. 掲載団体募集期間 2018年7月24日(火)～8月28日(火)必着
6. 申し込み方法 名古屋NGOセンターwebサイトより必要事項を記入の上お申込み下さい。
7. その他 ・申し込み後、9月25日(火)までに各団体で掲載内容を作成して頂きます。作成して頂く原稿につきましては、お申し込みを頂きました後に、詳細をお伝えします。
・当センター加盟団体以外の団体につきましては、選考させていただく場合があります。

※本事業は、一般財団法人日本国際協力システムが実施する「JICSNGO支援事業」の助成を受けて実施します。

※本事業は、ボランティアの参加による編集委員会(10名程度)を組織して、企画・編集・発行します。

冊子『はじめよう、連携～SDGs から見たパートナー選び～ (仮)』の詳細

もくじ (案)

p 1	表紙
p 2	はじめに+もくじ
p 3	SDGs とは
p 4～5	企業と NGO 連携ビフォーアフター
p 6～7	業種別に見る連携のアイデア
p 8～11	連携事例紹介
p 12～21	連携を望んでいる NGO の紹介
p 22	名古屋 NGO センターとは
p 23～24	広告・ウラ表紙

こちらに掲載されます

p 12～21 連携を望んでいる NGO の紹介 ※A4 サイズに 2 団体が掲載されます

外国人ヘルプライン東海	特定非営利活動法人 チェルノブイリ救援・中部

<例>

外国人ヘルプライン東海
〒460-0004 名古屋市中区新栄町 2-3 YWCA ビル 7F
☎ 090(3968)5971 ✉ fhelpline.info@gmail.com
🌐 <http://www.facebook.com/helpline.tokai>

《私たちが していること できること》

毎月 1 回第 3 土曜日の午後 2 時から
相談会を開催
相談機関への同行通訳を派遣

- ◇ 困りごとの相談などを通じて、地域の社会資源につなげます。
- ◇ 在留資格がないなど、既存の制度では排除される人々の支援をめざします。
- ◇ 研究会などを通じて問題を発信し、各団体のネットワークを通じて地域に提案していきます。

BEFORE

パートナー

- ※ 外国人を雇いたいけれど……
- ※ 外国人の労務災害⇒通訳が……
- ※ 外国人雇用者の子どもの教育は？

わたしたち

- ※ 通訳の必要性をアピールしたい。
- ※ もっともっと、相談会を活用してほしい。

AFTER

パートナー

- 外国人の困りごとは「外国人ヘルプライン東海」に相談できる。
- 通訳を派遣してもらえます。
- 外国人の家族の困りごと相談にも対応してもらえそう。

わたしたち

- 相談会の時に相談者が訪れ、通訳者のやりがいアップ。
- 企業内研修などを提案することで、運営の幅が広がる。

アピール ポイント
外国人労働者の困りごとなんでも相談して下さい。通訳も派遣します。

- ・ 2018 年 9 月 25 日 (火) までに、原稿を作成して頂きます。
- ・ SDGs のゴールは最も取り組んでいるものを大きくし、その他はカラーで、取り組んでいないゴールはグレーで表記します。
- ・ どのようにアピールしたらよいかお困りの場合は編集委員がお手伝いします。